

前提条件 (製造業)

○会社概要

- ・バネの製造をしている製造業。
- ・役員3名、社員50名。社員の平均年齢は約40歳。
- ・役員報酬内訳：社長150万円、副社長100万円、専務80万円

○社長の人柄

- ・3代目社長で50歳。毎日現場に出ており、数字には弱い。社員想いの社長である。

○近時の業況

- ・2019年11月に中堅企業である得意先1社との取引がなくなり、売上が10%減少。また、コロナの影響が7月から出始めており、10月以降の売上高は昨年対比20%減少する見込み
- ・今後の資金調達可能額は100百万円程と見込んでいる。

第1問

【社長からの相談】

社長より、

「今期の着地はどのくらいになりそうか教えて欲しい」と相談があった。10月～12月の見込は以下の通りである。

(10月～12月の数字の予測)

・売上予測金額

10月 55百万円

11月 50百万円

12月 50百万円

・固定費の見込

10月～12月 34百万円/月

問1. 上記10月～12月の見込数値を踏まえて、当期の着地見込みの説明するとともに、前期数値と比較した時の評価はどうか、説明をして下さい。

第2問

【社長からの相談】

第1問を踏まえて、
社長より、「従業員に賞与をいくら支給するか悩んでいる。
例年は夏・冬に支給しているが、今夏は支給できなかったため
12月には引当金通り15百万円を支給しても良いだろうか？」
と相談があった。

第2問. 社長からの相談に対して、
前期の賞与金額や現在の財務状況を考慮して
答えて下さい。

第3問

【社長からの相談】

社長より、「来期の年間売上は600百万円を見込んでいるが、この売上でウチは大丈夫だろうか？」と相談があった。

【来期の見込数値】

- ※ 1. 来期の売上債権・仕入債務の入出金サイトに変化はない。
- ※ 2. 粗利益率は当期平均数値とする。
- ※ 3. 年間固定費は350百万円に抑える見込み

第3問. 上記の売上見込をもとに、損益・資金シミュレーションをして、社長に安心感を与えるような説明をして下さい。月次決算書のP.14やP.15を活用して考えてみて下さい。

第4問

【社長からの相談】

第3問を踏まえて、
社長より、「売上を増やしていきたいが、具体的に何をすれば
良いかが分からない。やはりこのコロナの影響下では売上を上げる
のは難しいですね。」と不安交じりで相談があった。

第4問. 来期に少しでも売上増加を目指していきたいと考える
社長に対してどのようなアドバイスをしますか？
固定費はこれ以上下げられないことを前提として、
社長を少しでも前向きにするような説明をして下さい。